

もうすぐ、春ですね！

このフレーズを見て、“キャンディーズ”を連想されるのは50代～60代？中学生の親世代は微妙でしょうか。私は梅の花が大好きで、庭にも数本梅の木を植えています。この時期、蕾がふくらみ始め、開花が待ち遠しいところです。この梅の花が咲くと、どこからともなくメジロが飛んできて、密をついばみます。それがまたかわいい。梅の花とメジロを見るたびに、「春がやってきたなあ」と思う次第です。

ちなみに、メジロは体長12cmほどでスズメよりも小さな鳥です。絶滅する危険性があるレッドリストの中の、軽度懸念動物に指定されているため、捕獲や飼育なども禁止されています。メジロはその名前の通り、目の周りが白く、縁取られていることが特徴です。オスとメスで色味に大きな違いはありませんが、オスの場合はお腹に黄色の線が入っています。余談ですが、メジロに対し、メグロという鳥もいます。

ところで、“春告鳥”を知っていますか。これは、ある鳥の別名なのですが、どの鳥かわかりますか？私の中では“春告鳥”はメジロですが、実は違います。ではどの鳥か予想できますよね。そうウグイスです。ちなみに“春告草”もあります。これは梅の別名で、私の感覚どおりです。“春告魚”もいます。これはニシンだそうです。

いずれにしても、もうすぐ春です。身近な生き物に季節を感じる、そういう心のゆとりを持ちつつ、高浜虚子の句“春風や 闘志抱きて 丘に立つ”の如く、強い意志を持って、残り2ヶ月、しっかり生活して欲しいと思います。



特訓中！！

1月に入り、私立の受験が始まりました。また、公立の前期試験も2月1日、2日に予定されており、3年生は今、面接の特訓中です。まずは学年担当の先生方から指導を受け、その後、私と教頭先生が分担して模擬面接を実施しています。その表情は真剣そのもの。模擬であってもかなり緊張するようで、終わった後はホッとした表情になります。本番は練習以上に緊張するようですが、既に受験を終えた生徒からは、「何とか答えることができました。」との感想を聞くことができたようです。高校が求める生徒像は、

「自分の夢や目標の実現を目指す意欲ある生徒」、「思いやりの心を育み、何事にも感謝の気持ちを持った『誠実な人』となれる生徒」、「基本的生活習慣を身に付けており、学校生活に積極的に取り組む姿勢を持つ生徒」などです。これらを踏まえ、本番で今まで頑張ってきたことや、今後の夢や希望を明確に述べれば、面接官に「メガネにかなう人物である。」との評価をもらえるかと確信しています。面接では、これまでの取組が必ず出ます。緊張しても、飾ることなく、臆することなく、しっかり自分らしさを出して欲しいと思います。頑張れ受験生。

